

地域の身近な話題を専門家が分かりやすく解説

2019年度 三重短期大学 地域連携講座・オープンカレッジ

問い合わせ 三重短期大学 ☎232-2341 FAX232-9647

三重短期大学では、地域の身近な話題を三重短期大学の教員や専門家が分かりやすく解説する「地域連携講座」と、市民の皆さんが大学の講義を気軽に体験できる「オープンカレッジ」を開設しています。



申し込み 郵送または電話、ファクス、Eメールで、希望の講座名と開催日、住所、氏名、電話番号を三重短期大学地域連携センター(〒514-0112 一身田中野157、☎232-2341@city.tsu.lg.jp)へ
※受講はがきなどは送付しません。

申込開始日 5月16日(木)

●●● 三重短期大学地域連携講座 ●●●

とき	テーマ	講師
9月21日(土) 14時～16時	外国人労働者をめぐる社会保障制度 生活保護制度をはじめとする社会保障の各制度と外国人との関係を説明し、現状の理解と課題を講義します。	奥貫妃文さん (相模女子大学人間社会学部准教授)
	外国人労働者をめぐる労働政策 技能実習制度や新たな在留資格制度に関する問題点を整理し、今後に向けた課題を含めて講義します。	指宿昭一さん (暁法律事務所弁護士)
10月12日(土) 13時30分～15時30分	健康に良いデンプンの話 「冷やして食べると良い」とテレビや雑誌で最近話題になっているデンプン成分。ごはんなどのデンプン食品に含まれるこの成分の健康効果について講義します。	早川享志さん (岐阜大学応用生物科学部教授)
	もっと野菜を、きちんと野菜を！ 野菜は、ビタミン、ミネラル、食物繊維を含み、栄養素の重要な供給源です。しかし、野菜の摂取に関して3つの誤解が。それらを明確にし、どのように改善していけばいいかを講義します。	稲熊隆博さん (信州大学農学部特任教授)

ところ 三重短期大学校舎棟4階41番教室

定員 各日80人

※案内役は、9月21日 楠本孝(法経科教授)、10月12日 山田徳広(生活科学科教授)



昨年の地域連携講座の様子

●●● 三重短期大学オープンカレッジ ●●●

とき	講座	テーマ	講師
7月6日(土)	第1講座	地域の医療・介護をめぐる改革の方向性を知る	長友薫輝 (生活科学科教授)
	第2講座	自治体戦略2040構想をご存知ですか？	藤枝律子 (法経科教授)
8月3日(土)	第1講座	食状況の変化と課題	駒田亜衣 (生活科学科准教授)
	第2講座	人工知能の現状と近い将来	笠浩一郎 (生活科学科准教授)
9月7日(土)	第1講座	企業の内部留保とは？内部留保について考える	田中里美 (法経科准教授)
	第2講座	マイナンバー制度について	大畑智史 (法経科准教授)
10月5日(土)	第1講座	国家予算の法的性格について	鎌塚有貴 (法経科講師)
	第2講座	食卓を調理科学的な視点から考えよう～たんぱく質とその食品について～	飯田津喜美 (生活科学科助教)
11月2日(土)	第1講座	少年法適用年齢の引き下げ問題について	楠本孝 (法経科教授)
	第2講座	ヨーロッパの絵画や詩に描かれる無常観	村井美代子 (学長・法経科教授)

時間

第1講座13時30分～15時、
第2講座15時



15分～16時45分(開始時刻の30分前に開場)

※全講座受講が原則ですが、希望する講座を選んで受講することもできます。

※7月6日は13時15分から入学式、11月2日は16時45分から終了式(8講座以上受講した人に修了書を交付)を行います。

ところ 三重短期大学校舎棟4階41番教室

定員 各講座80人